



電子お薬手帳について

NPO法人 慢性疾患診療支援システム研究会

マイ健友の会

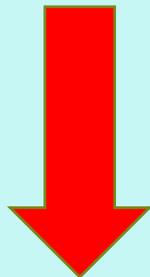
山梨大学

山梨県立大学



お薬の課題：患者さんの場合

- 多くの患者さんは正しくお薬を使用していない
 - 自分で勝手に飲む量を調整する

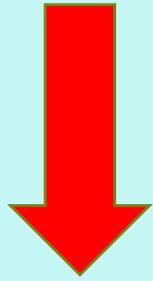


- 薬の効果が不十分
- 副作用が起こる
- 無駄なお薬代がかかる



お薬の課題：薬局の場合

- 他の薬局での処方の内容がよくわからない
- 治療の状況や目的がよくわからない

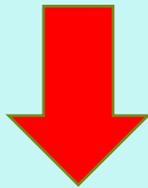


- 自分の薬局の分についてののみ説明
- 同様な薬の重複
- それぞれの患者さんにあった指導が難しい



お薬の課題：病院の場合

- 他の病院で出ていたお薬の内容がよくわからない
- ジェネリック薬の場合、使っている薬がよくわからない
- 紙のお薬手帳は紛失や持参忘れがある



- 全体のお薬の状況が把握できず、適切な治療が難しい

同様な薬の重複

- お薬情報について患者さんとの行き違い



電子お薬手帳の特徴

- 紙のお薬手帳の問題点を補完
- 複数の病院や薬局からの処方箋を1まとめに
- ジェネリック薬の実名を提示



南アルプス市で始まった電子お薬手帳



電子お薬手帳の活用状況

- 南アルプス市の調剤薬局で運用を開始
- 薬局から自動的にお薬情報を収集、集計して提示
- 今後参加薬局を増やす計画中

ご質問はスタッフへお気軽にどうぞ

